

**経済産業省および日本健康会議主催
「健康経営優良法人～ホワイト500～」に3年連続で認定**

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は、経済産業省および日本健康会議が主催する「健康経営優良法人～ホワイト500～」に3年連続で認定されました。なお、今回は健康経営度調査の回答法人中、過去最高の上位10%以内の評価を得ています。

当社は引き続き従業員の健康づくりに積極的に関与し、健康増進の取組みをいっそう推進してまいります。

1. 「健康経営優良法人～ホワイト500～」認定の概要

経済産業省が、日本健康会議と共同で、上場企業に限らず保険者と連携して優良な健康経営を実践している大規模法人を顕彰するために、2017年から開始した認定制度です。

2. 当社の健康増進に向けた取組み

当社では、2019年4月に本格展開する「みんなの健活プロジェクト」の一環として、従業員自身による健康増進への取組みを強化しています。今回の認定にあたっては、2017年10月に制定した「MY健康宣言」による理念・方針の明文化や、「健康づくり会議」の設立による組織体制の構築に向けた取組みが特に評価されたものと考えています。

◆従来からの主な取組み

- ・全従業員が必ず定期健康診断を受診することに加え、精密検査受診率88.2%の高水準を維持
- ・全従業員を対象とした健康増進プログラム「健康チャレンジ！キャンペーン」を2011年度から継続実施。ウォーキングに加え、スポーツ活動や食事改善を目標に個人・所属単位で取り組み、今年度は過去最高の約3万8千人が参加
- ・健康増進施策として「内臓脂肪測定会」「健康増進セミナー」等を継続的に実施

◆従業員向け健康増進推進体制の構築

- ・会社が従業員の健康づくりに積極的に関与し、健康増進の取組みをいっそう推進することを明文化した「MY健康宣言」を策定。また、会社（事業主）・健康保険組合・明治安田生命労働組合が三位一体となって運営する「健康づくり会議」（年2回開催）を2017年度から継続的に実施
- ・各種施策の効果検証を実施し、健康増進に資するPDCAサイクルを高度化

◆「みんなの健活プロジェクト」の推進（注）

- ・2019年4月から本格展開する「みんなの健活プロジェクト」に先駆け、今年度からの先行展開として、一人ひとりが健康増進に関する取組目標を設定する「私の健康宣言」や、各所属内の健康増進を推進するリーダーとして全部署に「チーム健活サポーター」の配置を実施
- ・心身の健康増進の数値目標を刷新するとともに、その達成に向けた健康増進施策を拡充

（注）2018年9月25日リリース『みんなの健活プロジェクト』の具体的取組みについて 参照
https://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2018/pdf/20180925_01.pdf